

芦北町議会だより



うたせ

第64号

令和3年
5月18日発行



- 3月定例議会..... P2
- 総務常任副委員長報告..... P5
- 建設経済常任委員長報告..... P6
- 文教厚生常任委員長報告..... P7
- 一般質問..... P8～11
- 議会のうごき・ちょっといっぷく..... P12

湯浦川の湯の香橋近くに飾り付けられた
約100匹のこいのぼり

3月定例議会

3月定例議会は、3月2日に招集され、12日までの11日間の会期で開催されました。

上程された議案は、令和3年度当初予算をはじめ令和2年度一般会計補正予算、特別会計補正予算、芦北町災害復興基金条例などの制定や条例の一部改正及び町有施設の指定管理者の指定に係るもので合計38件あり、全て原案のとおり可決しました。

なお、12月議会で上程され、各常任委員会に閉会中の継続審査として付託されていた、令和元年度一般会計歳入歳出決算などの認定や芦北町地方創生臨時基金条例の制定についても認定及び可決されました。

3月11日には一般質問が行われ、4名の議員が登壇し、「芦北町復旧・復興計画」や新型コロナウイルスのワクチン接種と感染症対策など幅広い分野について、執行部の考えを問いました。



町長の令和3年度施政方針と予算大綱（要約）

はじめに

昨年の7月豪雨による発災直後から町民の命を守ることを最優先に対応にあたり、累次に亘る補正予算を措置し、復旧・復興に邁進してまいりました。「芦北町復旧・復興計画」で定める『自然と共生する安全・安心の「新しいあたりまえ」を創造する』の理念のもと、今なお避難生活が続ける方々をはじめ、被災された地域の「生活再建」と「なりわい再建」、「社会機能の回復」を重点施策と定め、令和3年度予算は計画を着実に実行していくための「復興元年」予算として位置づけ、必要な事業を積極的に措置しました。

新型コロナウイルス感染症対策については、待望久しかったワクチン接種を町内医療機関のご協力を得ながら円滑かつ確実に実施してまいります。また、必要な対策については、今後も躊躇なく実施してまいります。

予算大綱（5本の柱）

- (1) 地域活力と雇用を生み出す産業づくり『経済・産業』
- (2) 地域で守り育てるまちづくり『健康・福祉』
- (3) 郷土の未来を育む人づくり『教育・文化』
- (4) 暮らしを支える基盤づくり『基盤整備』
- (5) 住民と行政の協働のまちづくり『地域づくり・行財政』

結びに

世界的な感染症の流行や大規模災害が頻発し、これまで「あたりまえ」と考えていたものが通用しない時代となりました。社会の変革に対応した「新しいあたりまえ」を町民の皆さんと共に創造し、「すべては次代を担う子どもたちのために」被災前より光輝く郷土・芦北町を築くため、全力を傾注してまいります。

令和3年度当初予算を可決 206億5,930万円

会 計 名		予 算 額	増減率
一	般 会 計	140億 円	42.5%
特別会計	国民健康保険事業	29億9,130万円	1.3%
	介護保険事業	23億9,500万円	3.6%
	農業集落排水事業	3億9,600万円	71.4%
	生活排水処理事業	6,100万円	5.2%
	町有温泉事業	1億2,200万円	8.0%
	奨学資金貸付事業	3,700万円	27.6%
	後期高齢者医療事業	3億 700万円	△0.3%
水道事業（公営企業会計）		3億5,000万円	△1.4%
合	計	206億5,930万円	27.7%

令和2年度3月補正予算を可決 17億7,499万1千円を追加

会 計 名		補 正 額	補正後の総額
一	般 会 計	1,731,158千円	23,091,680千円
特別会計	国民健康保険事業	10,984千円	2,964,165千円
	介護保険事業	46,953千円	2,424,728千円
	農業集落排水事業	△1,246千円	384,307千円
	後期高齢者医療事業	△12,858千円	295,142千円
補正が行われなかった会計		－	642,984千円
合	計	1,774,991千円	29,803,006千円

補正予算の主な事業

事 業 名	補 正 額	内 容
被災者住宅応急修理事業	△414,536千円	実績見込減に伴う工事費の減
災害廃棄物関係委託事業	178,233千円	公費解体申請増に伴う処分委託料の増
公費解体関係委託事業	430,532千円	公費解体申請増に伴う解体委託料等の増
自費解体償還補助事業	184,637千円	自費解体申請増に伴う補助金の増
堆積土砂排除事業	927,200千円	当初見込より増となった土砂撤去経費の増
災害復興基金事業	120,500千円	災害支援としての指定寄附金等を基金へ積立
町道川嶽線国直轄事業	124,994千円	国直轄事業である町道川嶽線の事業費増に伴う負担金増

令和3年第2回芦北町議会定例会議案等の審議結果

区分	議 案	内 容	審議結果
認定 第1～8号	令和元年度芦北町一般会計に係る決算の認定等決算関係8件	概要等は、P4に掲載	認 定
議 案 第63号	芦北町地方創生臨時基金条例の制定について	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を有効に活用し、後年度に亘り地域経済の活性化を図るための基金条例	可 決
議 案 第5～10号	令和2年度芦北町一般会計補正予算（第10号）等補正関係6件	概要等は、P3に掲載	可 決
議 案 第11～19号	令和3年度芦北町一般会計予算等当初予算関係9件	概要等は、P3に掲載	可 決
議 案 第20号	芦北町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について	任期を定めて職員を採用するため、地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律に基づき、条例を制定する必要があるため	可 決
議 案 第21号	芦北町災害復興基金条例の制定について	復興復旧への寄附金等を後年度に亘り有効活用するための基金条例	可 決
議 案 第22号	芦北町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	災害復旧等に從事する派遣職員の移転料等を支給するための改正	可 決
議 案 第23号	芦北町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	予防接種の集団接種等の報酬金額を改正	可 決
議 案 第24号	芦北町土地開発基金条例の一部を改正する条例の制定について	基金の一部を処分し有効活用するための改正	可 決
議 案 第25号	芦北町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	国の法律改正に伴う改正	可 決
議 案 第26号	芦北町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	国の法律改正に伴う改正	可 決
議 案 第27～30号	芦北町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定等介護関係4件	国の基準改正に伴う改正	可 決
議 案 第31号	芦北町文化財保護審議会条例の一部を改正する条例の制定について	組織改編に伴う名称の改正	可 決
議 案 第32～41号	芦北町薩摩街道佐敷宿交流館の指定管理者の指定について外指定管理関係10件	指定管理者の指定をするときは、議会の議決が必要なため	可 決
議 案 第42号	令和2年度芦北町一般会計補正予算（第11号）	概要等は、P3に掲載	可 決

令和元年度決算認定

総額168億4,118万2,253円

○総務常任委員会副委員長報告

企画財政課では、町総合戦略に基づく地方創生の推進、人材育成等のほか、ふるさと応援寄附金事業では170品目を超える返礼品を揃え、件数・金額ともに増加し、町のPRと販路拡大を図った。

また、総務課においては、地域防災計画の見直しや防災マップの更新、また、町有施設の施設カルテを作成し長寿命化を進める。

○文教厚生常任委員会委員長報告

生涯学習課では、新体操日本選抜のフェアリージャパンボウラの招へいや新芦北町誌ダイジェスト版の刊行に向け取り組んでいる。健康増進課では、一般不妊治療の治療費一部助成、乳がん及び子宮頸がんの個別がん検診を実施した。

また、住民生活課においては、ごみの減量化と水俣病対策を、福祉課では高齢者や障害者に対する福祉サービスと子ども医療費無料化を引き続き実施、教育課ではICT機器を活用した授業へ取り組んでいく。

○建設経済常任委員会委員長報告

建設課では道路新設改良工事や橋りょうの長寿命化修繕計画の策定等、上下水道課では浄化槽の34基の設置に補助を行い、快適で衛生的な環境整備等行い、商工観光課では、プレミアム付商品券発行補助や企業の進出協定3件を締結、農林水産課では農地集積・集約化事業の新たな取り組みとして、農業委員会農地あっせん事業を実施した。

会 計 名		決 算 額
一 般 会 計		10,549,488,130円
特 別 会 計	国民健康保険事業	2,987,359,212円
	介護 保 険 事 業	2,304,164,960円
	農業集落排水事業	211,551,703円
	生活排水処理事業	53,399,120円
	町 有 温 泉 事 業	104,345,993円
	奨学資金貸付事業	22,090,000円
	後期高齢者医療事業	272,608,633円
水 道 事 業 会 計		336,174,502円
合 計		16,841,182,253円



坂本議員

一般質問 (要約)

安心して暮らせる まちづくりを問う！

質 芦北町復旧・復興計画の理念について、具体的にどのような「新しいあたりまえ」を創造していくのか。

答 竹崎町長

今までの常識や固定観念といった「あたりまえ」とらわれず、環境の変化や社会情勢に対応するとともに、職員一人ひとりが業務改善や事業の見直しを図り、町民と共に歩んでいくことを期待している。

質 次期総合計画を策定するうえで、「新しいあたりまえ」を明文化し、基本理念とする考えはないか。

答 竹崎町長

次期総合計画での基本理念の設定については、参考意見とさせていただきます。

準要保護児童生徒就学援助費と 特別障害者手当は

質 準要保護児童生徒就学援助費の令和元年度と令和2年度の申請者数は。また、コロナ禍や豪雨災害で経済的に困っている人への制度の周知はどうするのか。

答 岩田教育長

令和元年度は152名、令和2年度は174名が申請されている。周知については、毎年、学校を通じて、制度説明のチラシを配布している。

質 介護保険の重度の要介護4と5の人は、障害者手帳がなくても特別障害者手当27,350円が支給される可能性がある。制度の周知徹底を図る考えはないか。

答 内田福祉課長

県の要請により、まちだよりやホームページで周知を行っている。

新型コロナウイルスワクチン接種と 感染症対策は

質 ワクチン接種は期待がある一方、不安の声

もある。ワクチンの安全性、有効性、副反応などのリスクについて、情報公開をする必要があるが、町の考えはどうか。

答 田中健康増進課長

ワクチン接種は多くの方に接種してもらうことで大きな予防効果を出すことができる。あらゆる情報を包み隠さず公開することが重要であると考えている。

質 ワクチンは感染収束への有力な手段と考えるが、無症状感染者を含めたPCR検査の抜本的拡充など、同時並行で行うことが重要である。町の考えはどうか。

答 田中健康増進課長

PCR検査については、今後も感染状況を注視する中で検討していく。

質 ワクチン接種を担う医師、看護師の医療体制の確保について、どのように考えているか。

答 田中健康増進課長

医療体制の確保については、水俣市芦北郡医師会等のご協力をいただき、町内の医療機関にお願いし、個別接種及び集団接種への協力について了解を得ている。

町交際費の減額を高く評価

質 町交際費の来年度予算は減額し提案され高く評価しているが、決断に至る経緯及び根拠は何か。

答 竹崎町長

新型コロナウイルス感染症の問題や7月豪雨災害など、現下の状況を踏まえ担当課長に見直しの指示を出していたところであり、検討がなされ、今回の減額要求になったものである。

質 「広報あしきた」での町交際費の情報公開を年1回から毎月詳細にする考えはないか。

答 松本総務課長

回数については、現時点では明示できないが、他自治体も参考に、公開内容、手法等も含めて検討している。

一般質問 (要約)

豪雨災害の復旧・復興計画は どうなっているのか！



楠原議員

質 芦北町復旧・復興計画及びその関連事項について、農地等災害復旧事業の進捗状況と今後のスケジュールはどのように考えているのか。

答 佐竹農林水産課長

国補助の災害復旧197件は対象農家の意向調査が終了。現在、実施設計中で順次発注し、令和4年度中の復旧に努める。町単独補助事業は、2月末時点で379件のうち317件、約84%の復旧が完了。なお、令和3年度中に町単独事業は概ね完了する見込みであり、国補助分は件数ベースで約7割の完了を見込んでいる。

質 広報あしきた2月号に佐敷川・宮浦川・田川川の改良復旧のための測量のお知らせがあり、その中で河川掘削工事は6月完了予定とあったが達成できるのか。また、実際の工事概要は。

答 竹崎町長

河川管理者の熊本県は、昨年の7月豪雨並みの増水があっても氾濫しないよう「災害復旧助成事業」の採択を目指し国の災害査定を受けられ、その結果、事業費は42億円3千万円で採択された。

河川掘削工事については、まず平常時の河川断面に戻すため掘削工事に着手し、6月の梅雨期までに完了予定であると県から説明を受けている。

答 鎌倉建設課長

事業区間の工事は、築堤、引堤、河道掘削、橋梁や堰などの改築が計画されており、工事期間は令和6年度まで。なお、具体的な内容が決まった後には、地元説明会が行われると聞いている。

質 町長答弁の「平常時の河川断面に戻す」とは。

答 鎌倉建設課長

7月豪雨で堆積した土砂と合わせて、豪雨以前に堆積した土砂も撤去した後の断面である。



佐敷川の護岸崩壊現場

質 井上医院付近の佐敷川左岸の護岸崩壊現場の補強工事等はどうなっているのか。

答 鎌倉建設課長

熊本県は、今年の梅雨期までにコンクリート等で補強工事を予定されている。

新型コロナウイルス対策は

質 ワクチン接種対策の枠組みと、その目的及び接種スケジュールはどうなっているのか。

また、新型コロナウイルス対策の主体は国や県であるが、町で発生したことは町も深く関わり対応すべきという町民意識を理解してもらいたい。

答 田中健康増進課長

国の指示、県の協力により町で予防接種を実施。予防接種は、死亡者や重症者の発生を抑制、まん延を防止することが目的である。

まず65歳以上の高齢者及び施設職員等、次に64歳以下の基礎疾患を有する方、その後それ以外の方となる。16歳以上が対象で、高齢者の接種は7月中に終了予定である。

公職選挙法の一部を改正する法律の 施行に伴う町の対応は

質 選挙公営の県下町村の取り組み状況及び今後の対応はどうするのか。

答 竹崎町長

市町村合併による区域拡大や地方議員の成り手不足などから、今般の改正につながっており、必要性については十分理解している。制度化に向けては、検討を進めたい。

答 松本総務課長

今回の法改正で選挙公営の範囲が町村まで拡大された。本町を除く30町村の状況は、制定済は8団体、制定予定17団体、制定しない1団体、未検討4団体である。なお、対象となる選挙は、町長選挙及び町議会議員選挙であり、公費対象の経費は選挙期間中の車の借入費用や燃料費、ポスター製作費などとなる。

まとめ 私たちは、これからも一致団結し助け合って自然災害に立ち向かわなければならないと考える。



林田議員

一般質問 (要約)

安全安心な食育の町・芦北を目指して！

質 小学5年生の親子を対象とした令和元年度の生活習慣病健診の結果はどうだったのか。

答 田中健康増進課長

令和元年度は、15組30人の親子が受診した。結果は、子どもの26.7%は異常なしで、残りの73.3%にはコレステロール値など血液検査で所見が見られた。保護者も80%に体格や脂質異常などの所見が見られた。

質 あしきた健康フェアで清涼飲料水の砂糖の量に驚いた。こういったことをPTA総会などに出向き、啓発活動等できないか。

答 田中健康増進課長

PTA総会に出向いての啓発活動は考えていないが、各小中学校の健康教室については、希望があり、実施可能であればお受けする。

質 近年、子どもたちの喘息やアレルギー性疾患等が増加し、国は化学物質から子どもたちを守ろうと「エコチル調査」を始めた。ライフスタイルや食生活の変化などが影響していると思うが、朝食や偏食、残食率、アレルギー等を調査しているのか。

答 白坂教育課長

朝食を毎日食べるのは、小学生85.3%、中学生81.4%。偏食は、小学生64.0%、中学生61.9%。給食の残食率は、小学生1.6%、中学生0.3%。アレルギーについては、小学校入学前に調査している。

質 ある学校では、発芽玄米入り米飯と無農薬又は低農薬の地場産野菜や魚等、合成着色料や添加物が入っていない食材に変えたことで、血流がよくなり、よく噛みくだいて味わうことで脳が活性化し成績も良くなったと聞いている。また、安全安心の地産地消で地場産業の支援と活性化にもなると思うがどう考えているか。

答 岩田教育長

今後とも、栄養バランスの整った献立を作成

し、安全安心な食材で美味しい給食を提供する。



地場産食材を使った
人気メニューの「あしきた牛カレー」

医療費と国民健康保険料(税)の関係は

質 令和3年度国民健康保険(国保)の市町村別標準保険料が公表され、芦北町は県内で3番目に安い保険料となっている。医療費は高いと聞いているが保険料が安いのは、どういう仕組みなのか。

答 竹崎町長

本町の国保制度については、毎年、「水俣・芦北地域振興計画」の特別要望事項として「水俣病被害者に係る医療費の増額分については負担が生じないよう財源措置を講じること」を国へ強く要望しており、その結果、特別調整交付金の交付率が向上し、保険料軽減に繋がっている。

答 田淵住民生活課長

本町の一人当たりの医療費は最新データの平成30年度で563,360円と県内で3番目に高い。

主な要因は、6カ月以上の長期入院及び生活習慣病などの割合が高いことと、水俣病に係る医療費が高いことである。

令和2年度の保険税は、一人当たり約65,000円で、県が示す標準保険料80,123円より約15,000円安く、国保世帯の負担軽減を図っている。

一般質問 (要約)

復旧・復興計画の見直しにも 町民の声を反映して！



川尻議員

質 令和2年7月豪雨に関する芦北町復旧・復興計画策定までの経緯はどうだったのか。

答 竹崎町長

芦北町復旧・復興計画は、昨年8月に設置した復旧・復興推進室を事務局として策定にあたるよう指示した。

答 松本総務課長

有識者1名・町民14名で計画策定推進会議を構成し9月18日、10月29日、11月12日、計3回の会議を開催した。また、復旧・復興推進室で被災者等のヒアリングを行い、復興推進本部会議で議論や各課の取り組みを踏まえ12月21日に計画（案）を公表した。その後、1月19日までの30日間パブリックコメントを実施し、その御意見も踏まえ2月1日に計画を公表した。



被災市町村の中で一番早く策定し公表された
「芦北町復旧・復興計画」

質 パブリックコメントは20名の方の意見が寄せられたが、計画に反映されたのか。

答 松本総務課長

意見の多かった緊急時の情報通信や河川改修については分かりやすい表現になるよう修正している。現段階で、計画に盛り込めなかった事柄も含め、御意見を参考にしながら今後の取り組みを考える。

質 町民の声を聞く場として懇談会は開催しなかったのか。

答 松本総務課長

被災された方や被災地域の区長へ個別にヒアリングを実施したため、懇談会等は行っていないが、今後具体的な取り組みを進めるにあたっては、被災者の声をしっかり拝聴し、事業を進める。

質 復旧・復興計画の進捗管理の見直しについて年2回（9月・3月）計画されているが、どのように改定するのか。

答 松本総務課長

計画は、適宜見直す方針である。特に孤立した集落ではコミュニティ再生の対応が必要なため、集会形式で開催を呼びかけている。コロナの影響もあるが、各区長の要望等も見直しに反映させたい。

質 被災住宅等を解体した跡地の嵩上げ造成支援を望む声が多くあるが、支援する考えはないのか。

答 松本総務課長

嵩上げは、街並みの連続性が失われることなどの問題もあるので、慎重に議論した上で判断していくべきと考えている。

漁場の環境改善は

質 復旧・復興計画に「漁場の環境改善」が盛り込まれている。それぞれの立場で連携し、環境調査等を具体的に取組む考えはないか。

答 竹崎町長

漁場の環境を改善するためには、計画に基づき更に県や漁協との連携を強化し、効果的な事業を展開する。そのためには、膨大な経費も予想され、少し時間がかかるが、深刻な問題であるので、きちんと対応したい。

答 佐竹農林水産課長

令和3年度は、県の補助事業を活用した海底耕うん事業と海底調査を2回実施予定である。

議会のうごき

議員定数について協議しています

芦北町議会では、議員全員で構成する全員協議会の場で議員定数について協議を行っています。定数については、現在、16人となっていますが、過去には平成17年1月の合併当時には30人（旧芦北町18、旧田浦町12）、平成18年4月の選挙では22人、平成22年4月の選挙では16人へとそれぞれ見直しが行われています。

見直しにあたっては、議会に期待される民意の反映や政策提言などの機能を低下させないことを大前提とし、そのうえで地域の実情や町民の方の意見等を考慮し、議会自らも能率的・効率的な運営を目指すために行うものです。このことは地方自治の根幹をなす大変重要なことであり、今後も慎重に議論を行ってまいります。

【議会用語解説】 全員協議会とは？

地方自治法第100条第12項に規定され、議員全員で構成し、議案の審査又は議会の運営に関し、協議又は調整を行うための場

1月12日 議会広報委員会
2月3日 熊本県町村議長会第5回理事会
8日 総務常任委員会（閉会中審査）
9日 文教厚生常任委員会（閉会中審査）
10日 "
12日 建設経済常任委員会（閉会中審査）
15日 "
19日 議長会議長研修及び第71回総会
22日 市町村総合事務組合議会定例会
25日 議会運営委員会

3月2日 3月定例会（議案審議）
3日 建設経済常任委員会、文教厚生常任委員会
4日 総務常任委員会
5日 建設経済常任委員会、文教厚生常任委員会
11日 3月定例会（一般質問）
12日 3月定例会（議案審議）
議会広報委員会
15日 水俣・芦北地域振興財団理事会
23日 水俣芦北広域行政事務組合議会定例会
26日 新人議員研修

傍聴に
来てください。



次の議会は、
6月上旬の予定です。

議会広報委員会

委員長 川尻成美
副委員長 林田耀宏
委員 元山秀志
" 寺本順一
" 宮内道則
" 楠原清照



編集後記

（ちょっとつぶく）



今号から横書き左開きスタイルにしてみました。まずは見た目が変わったなという印象を持ってもらいマンネリ化を打破する狙いがあります。当然、内容も地味ではありますが色々工夫しています。例えば、今回から一般質問で答弁された方の名前を表記しています。答弁内容が堅いのはやむを得ませんが、名前を出すことで、その方の人間臭さが少しでも伝われば幸いです。

また、今年度は特集号も予定しています。芦北町議会唯一の広報紙「うたせ」は、限られた紙面ではありますが、議会の動向をできるだけ分かりやすく、かつ興味を持ってもらえるよう、斬新な切り口を考えながら紙面の改善を続けてまいります。

みなさまのご意見、ご要望をぜひお聞かせください。

（楠原 清照）

